



# 第20回生研フォーラム「広域の環境・災害リスク情報の収集と利用」

日時：平成23年3月17(木) 9:30-19:00, 18日(金) 10:00-15:00

場所：東京大学生産技術研究所 (駒場IIキャンパス) D棟 大セミナー室Dw601

井の頭線 駒場東大前・池ノ上駅 徒歩10分, メトロ千代田線・小田急線 代々木上原駅 徒歩15分, 小田急線 東北沢駅 徒歩10分

駒場IIキャンパスまでの地図 (<http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/access/access.html>)

連絡先：03-5452-6411 (沢田教授室直通)

\*発表時間: 12分, 質疑応答: 3分

事前申し込みがなくてもどなたでも自由に聴講が可能です

キャンパス内に食堂とお弁当や飲み物が購入可能な生協があります。

懇親会は実費1000円を頂いております。当日の飛び入り参加も大歓迎です。

## 平成23年3月17日 (木) 1日目

9:30 -	受付開始	大セミナー室Dw601入り口
9:45 - 10:00	開会挨拶	沢田 治雄 教授 (東京大学生産技術研究所)
アルゴリズム開発と精度検証		
10:00 - 10:15	林野火災起源PM2.5推定モデルの改善に向けたMODISによる大気的光学的厚さ計測の精度評価	○岸浩稔(東大)・竹内渉(東大生研)・その他1名
10:15 - 10:30	分位数を用いた土地被覆ごとの熱分布推定	○細村宰(東京電機大)
10:30 - 10:45	GPGPUを用いたMODISデータ時系列処理の高速化	○澤田義人(東大生研)・遠藤貴宏(東大生研)・その他1名
10:45 - 11:00	複数衛星画像からの植生差分抽出を用いた潜在的災害地域同定に関する検討	○茂木 学(NTTサイバーソリューション研究所)・宇都有昭(東工大)・その他2名
11:00 - 11:15	統合したAVNIR-2とポラリメトリックPALSARによる土地被覆分類	○Hasi Bagan(国環研)・山形与志樹(国環研)
11:15 - 11:30	Verification of Generated MODIS IGBP Land Cover using Inland Waterbody before Field Collection: Myanmar Case Study	○Kyaw Sann Oo(東大生研)・Wataru Takeuchi(東大生研)・その他1名
11:30 - 11:45	高分解能衛星画像GeoEye-1による三次元計測の精度	○高木方隆(高知工科大)・宇田幸司(高知工科大)
11:45 - 13:00	昼食 (75分)	
森林・農業への実利用		
13:00 - 13:15	国際森林年に期待されるリモートセンシング技術	○沢田治雄(東大生研)
13:15 - 13:30	Comparative study of Cashew and Rubber plants biophysical parameters based on PALSAR polarimetric observations	○Ram avtar(東大)・Haruo Sawada(東大生研)・その他1名
13:30 - 13:45	多バンド正規化植生指標による秋期紅葉山林からのナラ枯れ被害推定	○宇都 有昭(東工大)・先崎 俊裕(東工大)・その他3名
13:45 - 14:00	MODIS時系列データを用いた広域森林情報の構築	○三塚直樹((社)日本森林技術協会)・野仲一成((社)日本森林技術協会)
14:00 - 14:15	衛星データと穀物モデルを用いた水稲収量モデルの構築	○杉本賢二(東大)・桑田賢太郎(東大)・その他1名
14:15 - 14:30	HS観測による農作物の状態推定技術実用化に向けた基礎的研究	○向山信治(東工大)・小杉幸夫(東工大)・その他4名
14:30 - 14:45	森林・林業分野における地理空間情報の流通と利活用の推進に向けた試み	○町田 聡(パシフィックコンサルタンツ)・関本義秀(東大)
14:45 - 15:00	衛星データと作物モデルのデータ同化による冬小麦収穫量の推定	○桑田賢太郎(東大)・柴崎亮介(東大)
15:00 - 15:15	休憩 (15分)	
水文・気象情報の計測		
15:15 - 15:30	空撮画像を用いた河川の瀬淵分布推定手法の検討	○島崎彦人(木更津工専)・福島路生(国環研)
15:30 - 15:45	土壌水分推定に有効なSAR後方散乱評価モデル (垂直水分勾配を考慮) に関する研究	○多賀圭嗣(東工大)・山田博幸(原子力安全基盤機構)・その他3名
15:45 - 16:00	シベリア地域における温暖化と洪水被害	○酒井徹(地球研)・檜山哲哉(地球研)・その他6名
16:00 - 16:15	インドネシアの泥炭林における地下水推定手法の開発	○竹内渉(東大生研)・平野高司(北大)・その他2名
16:15 - 16:30	表面流向データを利用したSRTM-DEMからのDTMの抽出	○山崎大 (東大)
16:30 - 16:45	GISデータを用いた斜面冷気流ポテンシャルの評価に関する研究	○赤塚慎(山梨県環境科学研究所)・杉田幹夫(山梨県環境科学研究所)・その他1名
16:45 - 17:00	測位航法衛星信号を利用したバイスタティックリモートセンシングによる水陸分類に関する研究	○辛 大允(東大)
17:00 - 19:00	懇親会 来賓ご挨拶 安岡善文 (国立環境研究所理事, 東京大学名誉教授)	

## 平成23年3月18日 (金) 2日目

都市のマッピング		
10:00 - 10:15	グローバル衛星画像を用いた全球都市域マッピング手法に関する研究	○宮崎浩之(東大)・岩男弘毅(産総研)・その他1名
10:15 - 10:30	甲府盆地の夏季温湿度データベースの構築	○赤塚慎(山梨県環境科学研究所)・宇野忠(山梨県環境科学研究所)
10:30 - 10:45	ALOS/PALSAR画像を用いた都市域抽出・マッピングの検討	○板橋孝一郎(東大)・宮崎浩之(東大)・その他3名
10:45 - 11:00	グローバルメカニクスにおける都市開発と空間的構造の分析に関する研究	○長田幹(東大)・竹内渉(東大生研)・その他1名
11:00 - 11:15	Improvement of Min Max Filter (LMF Firststep) Using Meteorological Data	○Salinthip Kungvalchokechai (東大)・Kiyoshi Honda(AIT)・その他1名
11:15 - 11:30	Extraction and Assessment of Buildings Damages from High-Resolution	○Chandana Dinesh Parape (京大)・Masayuki Tamura (京大)
11:30 - 11:45	Analaysis of urban morphology in Dehiwala mount lavinia municipal council through spectral mixture analysis technique	○G.M.W.L Gunawardena(東大)・E.J. Warusavitharana(モラトゥワ大)
11:45 - 13:00	昼食 (75分)	
環境・災害監視システム		
13:00 - 13:15	地球観測衛星データサービスによるアジアの気候変動問題への適用試行プロジェクト (SAFE) について	○貫井智之(JAXA)・祖父江真一(JAXA)
13:15 - 13:30	森林火災検知アルゴリズムの改良と検証	○中右浩二(JAXA/EORC)・福田正己(福山市立大)・その他1名
13:30 - 13:45	地球観測衛星データによる災害モニタリング	○菅 雄三(広島工大)・小西 智久(日本キャディック)
13:45 - 14:00	農業および資源モニタリングのためのDMCとMODIS画像のWeb配信サービス	○若森 弘二(有人宇宙システム)・Ts.プレヴドルジュ(有人宇宙システム)・その他1名
14:00 - 14:15	Development of GPS photos database for land user and lad cover verification	○An Ngoc Van(東大生研)・Wataru Takeuchi(東大生研)・その他1名
14:15 - 14:30	運輸多目的衛星MTSATを利用した地表面温度監視システムの開発	○大吉 慶(京大)・田村 正行(京大)・その他2名
14:30 - 14:45	夜間の衛星画像のためのGCPとしての人工ホットスポットの有用性	○丹波澄雄(弘前大)・佐藤佑樹(弘前大)・その他2名
14:45 - 15:00	閉会挨拶	竹内 渉 准教授 (東京大学生産技術研究所)